

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

手洗いやうがいの徹底を！

本格的な冬の到来で、インフルエンザや感染性胃腸炎が流行しやすくなります。
また、全国的には**マイコプラズマ肺炎が大流行**しています。

マイコプラズマ肺炎とは…

○「肺炎マイコプラズマ」という細菌の呼吸器感染症です。報告患者の約80%は14歳以下で、成人にもあります。1年を通じて見られ、冬に増加傾向です。
○過去、S59,S63,に比較的大きい流行がありました。H23年は夏ごろから患者数の増加が報告されています。

感染経路は…

○患者の咳のしぶきを吸い込む、患者との身近な接触により感染すると言われています。家庭、学校や施設内でも伝播がみられます。
○潜伏期間は、2～3週間くらいです。

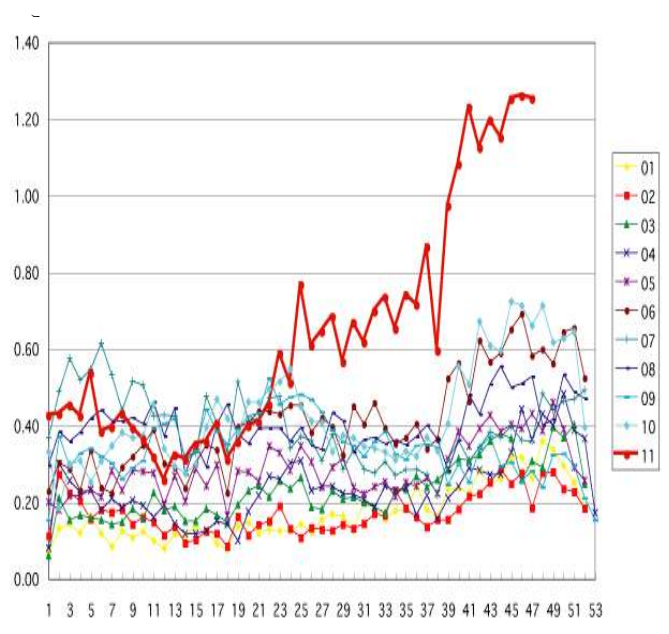
症状は…

○発熱、全身倦怠感、頭痛、痰を伴わない咳などです。咳は解熱後3～4週間も続くのが特徴です。多くの方は軽い症状ですが、一部重症化して肺炎になることもあります。

予防法は…

○感染経路はかぜやインフルエンザと同じですので、**普段から手洗い**をすることが大切です。また、患者の咳から感染しますので、咳がある人は**マスクを着用**するなど、**咳エチケット**を守ってください。

マイコプラズマ肺炎 過去10年間との比較グラフ(週報)



敦賀市の保育園で腸管出血性大腸菌 感染症**集団発生**あり！！

12月12日に発表された腸管出血性大腸菌O157感染症の発生に関して、下痢等の症状がある園児4名と職員1名の計5名の検便からもO157が検出されました。

保育園は12/14～16の3日間休園し、家族・他の園児・職員も検査中です。

★少量の菌で感染が成立することから、**手洗いが最も重要です。**

特に調理や食事の前、用便後や便の始末をした後には十分に手を洗いましょう。



【お知らせ】

健康危機管理セミナーを開催しました。

11月30日、社会福祉施設等を対象に感染症・食中毒対策研修会で、日頃の対策を再確認しました。参加できなかった方には、**研修用スライドを貸し出します**ので、別添研修計画をご提出ください。

是非施設内職員研修にご活用下さい。

福井県感染症発生動向調査速報 (44週 10/31～48週 12/4)

2類 結核 13名(2名)
4類 レジオネラ症 1名 *()内は若狭管内の発生

発信者 若狭健康福祉センター
地域保健課 齊藤・辻
TEL : 0770-52-1300 メール : w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp
※ご意見ご感想をお待ちしています。